

## 第6回JDKF.空手道競技大会実施要項

全国の聴覚障害者が空手道を通して武道に親しみ理解を深めながら、その競技力の向上を図る。参加者同士の親睦を図るとともに、聴覚障害者に対する理解と認識の向上を図り、聴者との共存社会に結びつけることを目的とする。日本におけるろう者の空手道の普及と発展、認知度向上を目的として開催する。

1. 大会名 第6回JDKF.空手道競技大会
2. 主催 全日本ろう者空手道連盟(以下JDKF.)
3. 主管 全日本ろう者空手道連盟東京都支部
4. 後援 一般社団法人全日本ろうあ連盟  
公益社団法人東京都障害者スポーツ協会  
公益社団法人東京聴覚障害者総合支援機構東京都聴覚障害者連盟(予定)
5. 日時 2023年2月5日(日)
6. 会場 東京武道館 大武道場  
東京都足立区綾瀬3丁目20-1
7. 競技スケジュール  
9:30 第1部  
幼児、小学1～6年 形・組手個人競技  
13:00 第2部  
中学生、高校、一般、シニア 形・組手個人競技
8. 競技種目・エントリー区分(出場者数によって結合・分割する場合がある。)

幼年 男女 形	幼年 男女 組手
小学1年生 女子 形	小学1年生 女子 組手
小学1年生 男子 形	小学1年生 男子 組手
小学2年生 女子 形	小学2年生 女子 組手
小学2年生 男子 形	小学2年生 男子 組手
小学3年生 女子 形	小学3年生 女子 組手
小学3年生 男子 形	小学3年生 男子 組手
小学4年生 女子 形	小学4年生 女子 組手
小学4年生 男子 形	小学4年生 男子 組手
小学5年生 女子 形	小学5年生 女子 組手
小学5年生 男子 形	小学5年生 男子 組手
小学6年生 女子 形	小学6年生 女子 組手
小学6年生 男子 形	小学6年生 男子 組手
中学生 女子 形	中学生 女子 組手
中学生 男子 形	中学生 男子 組手
高校生 女子 形	高校生 女子 組手
高校生 男子 形	高校生 男子 組手
一般 女子 形	一般 女子 組手
一般 男子 形	一般 男子 組手
シニア 女子 形(35歳以上)	シニア 女子 組手(35歳以上)
シニア 男子 形(40歳以上)	シニア 男子 組手(40歳以上)

## 9. 競技規定

### (1) 形の部個人戦

- 1 トーナメント方式で準決勝までは2名同時に演武、決勝戦のみ1名ずつ演武。ただしプログラム進行によっては決勝戦まで2名同時に演武する場合もある。
- 2 3位決定戦は行わない。
- 3 勝敗は審判員3名or5名の赤・青旗の多数決により決定する。ただし、必要に応じて審判員が協議し、決定する場合もある。
- 4 形は「基本形」および「全空連第一指定形」「全空連第二指定形」「全空連得意形リスト」から自由選択とする。
- 5 初戦から決勝まで同じ形を繰り返し演武できる。
- 6 選手招集時までに形名申告カードに演武する形名を記入し、係員に提出すること。
- 7 競技場への入退場時はマスクを着用すること。(但し試合時マスク着用の義務はない)
- 8 形名の呼称は、手話もしくは抑えた発声とすること。(手話での申告が望ましい)
- 9 競技中の気合い発声は可とする。

### (2) 組手の部個人戦

- 1 トーナメント方式で行う。
- 2 3位決定戦は行わない。
- 3 競技時間は、幼年～小学生は1分30秒間フルタイム、中学生以上は2分間フルタイムとする。
- 4 勝敗は、競技時間内に6ポイント差が生じた時点又は競技終了時点で、得点の多い選手を勝ちとする。同点の場合は、規定により先取した選手を決定する。
- 5 競技場への入退場時はマスクを着用し、競技中はメンホー+メンホー用口元シールドを装着し、競技中の気合い発声は可とする。
- 6 試合中メンホー或いは、マウスシールドが取れた場合、試合は一旦停止をし、コート内でのソーシャルディスタンスを保ち、防具を装着し、試合を再開すること。

### (3) 安全具

- 1 組手全種目の競技において、全空連公認の拳サポーター、同メンホー及びボディプロテクターの着用を必須とする。
- 2 原則としてメンホー+メンホー用口元シールドの着用を義務付ける。
- 3 全空連、高体連およびWKF公認のインステップガード、シンガードの着用を必須とする。
- 4 男子選手(小学5年以上)はセーフティーカップを必ず着用すること。(小学4年以下は任意とする。)
- 5 安全具は各自において用意し、安全具着用のない選手は参加できないので、充分注意すること。

### (4) 服装

- 1 監督・コーチ等
  1. 白の空手衣を着用すること。
  2. 監督・コーチ・指導者は、IDカードを明示すること(IDカードは、大会当日の受付時に交付する)。
  3. 飛沫感染防止のため、マスクを着用すること。
- 2 選手
  1. 競技規定に沿った白の空手衣を着用すること。
  2. 胸マークは自由とする。
  3. 金属類のヘアーバンド等の着用は認めない。
  4. 形競技での補装具(補聴器・人工内耳等)の装着を認める。
  5. 組手競技での補装具(補聴器・人工内耳等)は、事前に安全を確認されたものについてのみ、その装着を認める。
  6. 飛沫感染防止のため、マスクを着用すること。  
形の競技においてはマスクを外しても構わない。  
組手の競技においては原則としてメンホー+メンホー用口元シールドの着用を義務付ける。

## 10. 表彰

形・組手両方ともに以下の通り表彰する。

(ア) 種目別毎に第1位、第2位、第3位(2名)の選手にメダルを授与する。

(イ) 参加者全員に参加賞を授与する。

## 11. 出場資格

### (1) 選手

本大会の趣旨に賛同し、競技規定に同意し従える選手。

### (2) 監督・コーチ・指導者

出場選手が所属する道場および空手道部の師範またはそれに準ずる指導者であること。

## 12. 大会進行について

(1) 招集は各コートへ直接集合とする。

初戦時の赤・青を各自で把握した上で集合すること。

(2) 招集時の選手の呼び出しに応じなかった場合は棄権となる。

(3) 幼年～小学3年生までの選手は保護者がコートまで付き添い、試合中の赤・青の位置移動や、赤・青帯(紐)を結んであげる等、フォローをすること。

(4) 当日試合を棄権する場合は、速やかに棄権届を本部に提出すること。

## 13. 出場申込

申込〆切日 2022年11月15日(火)正午まで(出場費用の送金も同日〆切)

(1) 申込締切後のキャンセル、変更は受け付けない。

(2) 次のいずれかの方法で出場申込みをすること。

### 1 申込フォーマット(Excel)による申込方法

所定の申込フォーマットに必要事項を記載の上、下記アドレスに添付の上送信すること

【出場申込先アドレス】 [jdkf.karatedo@gmail.com](mailto:jdkf.karatedo@gmail.com)

### 2 フォームによる申込方法

下記のURLにアクセスし、申込フォームの必須事項を入力の上、申込みこと。

【出場申込フォーム】 <https://ws.formzu.net/dist/S58207431/>



## 14. 出場費

(1) 1種目につき3,500円とする(形と組手の2種目は7,000円となる)。

※JDKF.会員の場合は1種目につき500円引きとする(形と組手の2種目で1,000円引き)。

(2) 送金期限は2022年11月15日(火)までとする。

(3) 下記の口座へ送金すること。(送金後の出場費の返金はできません。)

【出場費の振込先】

(1) ゆうちょ銀行からのお振込

記号 10130

番号 98951321

ゼンニホンロウシャカラテドウレンメイ

(2) 他金融機関からのお振込

店名 〇一八(読み ゼロイチハチ)

店番 018

預金項目 普通預金

口座番号 9895132

ゼンニホンロウシャカラテドウレンメイ

## 15. 健康・安全管理

- (1) 出場に際しては、医師の診断を受けるなど、自己の責任において健康と安全に充分留意すること。
- (2) 大会会場においては、応急措置を行うが、症状により救急病院での診察治療も必要となることも考慮し、選手は健康保険証等、治療に要するものを必ず携行すること。
- (3) 万が一の怪我に備えてスポーツ傷害を対象とする保険(スポーツ安全保険、スポーツサポート保険等)に加入することを推奨する。

## 16. 新型コロナウイルス感染防止対策について

### (1) 参加者として遵守すべき事項

1. 大会14日前～大会当日まで以下の事項に該当する方は、自主的に参加を見合わせること。
  - 発熱や風邪症状、味覚異常などコロナウイルス感染を疑われる症状のある方
  - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - 政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある方
2. マスクを必ず着用すること。(ただし競技中においてはマスク着用の義務はない)
3. 大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと。
4. ソーシャルディスタンス(できるだけ2m以上)の確保を厳守すること。
5. 全ての来場者に大会14日前後の体調チェックを行うとともに、新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無などについて報告すること。

### (2) 大会での感染予防として

1. 全ての来場者の大会当日の検温実施(37.5℃以上の場合、入場不可)
2. 受付、入場口での手指消毒の実施。

### (3) 観客席について

1. 大会3週間前までに観戦に来られる方の名簿リストを提出すること。
2. 提出頂いた名簿リストをもとに、団体(個人)毎に指定席を設け、前日までに周知する。
3. 間隔を1席ずつ空けて利用すること。
4. 名簿リストにない方が当日来館された場合は、必ず受付を通してから観客席を利用すること。ただし状況によっては、観客席の利用をお断りする場合がある。
5. 土足厳禁のため、必要な方は上履きを持参すること。(入館時に靴を脱ぐこと)

### (4) 武道場面(アリーナ)について

1. 出場選手、審判員、役員、大会スタッフ、引率コーチ、大会関係者以外の方の立ち入りは遠慮すること。(人数制限があるため)  
ただし、幼年～小学3年生の選手については、保護者の付き添いが必要となるため、立ち入りを認める。この場合、必ず選手と一緒に立ち入りをする。
2. 特段の事情等により事前申請を通した場合につき、立ち入り許可IDを付与することができる。
3. 土足厳禁のため、必要な方は上履きを持参すること。(入館時に靴を脱ぐこと)

## 17. その他

- (1) 本大会への申込書に記入した個人情報については、個人情報保護関係法令を遵守し、本大会への参加調整事務のみ使用し、それ以外の目的には使用いたしません。また、不要になった個人情報書類は責任を持って破棄いたします。
- (2) ゼッケンはJDKF.で作成し、各選手宛に2023年1月下旬までに送付いたします。
- (3) 交通費、宿泊費は自己負担となります。
- (4) 宿泊手配の斡旋は行いません。